

シドニー日本人学校

シドニー日本人学校は、シドニーの北部約30kmのところであり、再来年に創立50周年を迎える伝統のある学校です。本校は大きな国立公園に隣接しており、学校の周りには緑豊かなユーカリの樹木が生い茂っています。日々、いろいろな野鳥を目にすることができ、国鳥のクッカバルの鳴き声も聞かれます。また、四季折々の風景に囲まれ、オーストラリアの自然に身近に触れることが出来ます。

本校の特色として、日本人学校に国際学級(現地校)が併設されています。そのため、日本とオーストラリア相互の文化的・学術的交流が日常的に行われています。例えば、5月に行われるスポーツデーや、11月に行われるスクールコンサートなどは日本人学級と国際学級が合同で開催し、日本語と英語が飛び交う状況が常に起こります。英語学習も充実しており、「話せるようになること」を目標とし、全学年を対象に行われています。年齢や学年にとらわれず、個別の英語の習熟の程度に応じてクラス編成を行い、小学生は2学年ごとに3段階、中学生は3学年を2段階に分け、少人数のクラスで、現地の先生によって基礎からきめ細かい指導がなされています。日頃、授業で学んだ英語を生かし、語学発表会が行われ、日本人学級の子どもたちは英語での劇を行います。英語検定に積極的に取り組む児童生徒も多く、小学部で3級、中学部では準2級、2級を取得する児童生徒が多数見られます。



【JAL 地球人講座 宇宙飛行士野口さん来校】



【シドニー日本人学校の校舎】



【スポーツデー(運動会)の様子】

併設している国際学級以外の現地校との交流も盛んに行われ、現地の日本企業による様々な講演や出張授業を通して、ここシドニーでしか学ぶことのできない国際色豊かな学校生活を送っています。児童生徒、教職員一同毎日充実した楽しい日々を過ごしています。